

桜

咲けこのまちに



春の訪れを告げる「桜」。
ソメイヨシノは、手鞠状にこぼれんばかりに花
が咲くことから特にもはやされます。

ひと目みて「春が来た」と実感させてくれるその
花は、冬が長いこの北国で「今年も一年頑張ろう」
と人々のこころを前向きにできてくれました。
しかし近年、わたしたちのまちの桜は、少し花
の少ない春を迎えています。

今までわたしたちを元気づけて、勇気づけてき
てくれた桜の花を、今度は私たちが元気にしてあ
げなければ。

今春の桜満開と、桜を愛でる多くのみなさんの
笑顔の満開を目指し、昨年「むつ市の桜満開プロ
ジェクト」というチームが立ち上がりました。

桜咲け このまちに

今迎える春に、わたしたちの思いをのせます。

桜が咲くこと
それは、みんなに まちに
笑顔と希望を
もたらすということ

山田善隆 さん

宇田町在住。自宅から水
源池公園までは徒歩で5分。
毎年桜の季節は家族や職場
のOB同士で花見を楽しむ。
昨年「花咲か大作戦」にボラ
ンティアとして参加し、施肥
作業に取り組んだ。

「水源池公園はね、旧海軍の
時代から花見の会場なんだか
ら、そりや見事です。でも、
確かに昔はもともとも咲いて
たかもしれないね。昔はずご
かつたですよ、まちも賑わって
いた。」

大鰐町出身の山田さんは、
航空自衛官として昭和35年に
大湊へ配属されました。以来
およそ60年、ご結婚され、8
人のお子さんにも恵まれ、水
源池公園まで歩いて5分の場
所にお住まいになり、毎年桜
の季節には花見を楽しんでい
ます。

「春になって、桜の季節が来
るとたくさんの方が花見を楽
しんでいますよ。やっぱりすば
らしい場所です、ここは。うち
は子供も多かったしね、今では
孫もいるし、それぞれ友達も
誘ったりして、毎年わいわい花
見です。山田一族なんて呼ばれ
たりしてね。大勢で楽しませ
てもらってます。」とにこやかに
語る山田さん。家族での楽
しみの他にも、老人クラブや
職場のOB会などシーズンの
うち数回は花見を楽しむそう
です。

昨年開催された「花咲か大作
戦」にボランティアとして参加



①愛する水源池公園の桜のため、花
咲か大作戦へ参加。市長とともに今
春の満開を願った。
②施肥の様子。
③写真は昭和初期の旧海軍観桜会
の様子。古くから水源池公園の桜は人々
の目を楽しませてきた。
④恒例の職場OB仲間との花見会。こ
れがなくては始まらないと山田さん。



写真 / むつ市文化財収蔵庫提供